

TradeWaltzを活用したAPI連携開発による 業務効率化

2025/6/17

AGC株式会社

調達・ロジスティクス部 ロジスティクス管理室

グローバルロジスティクス企画グループ

澤村 和廣

1. 事業概要
2. 補助金申請の経緯
3. 補助事業の概要
4. 直面した課題等
5. 補助事業の効果

会社概要

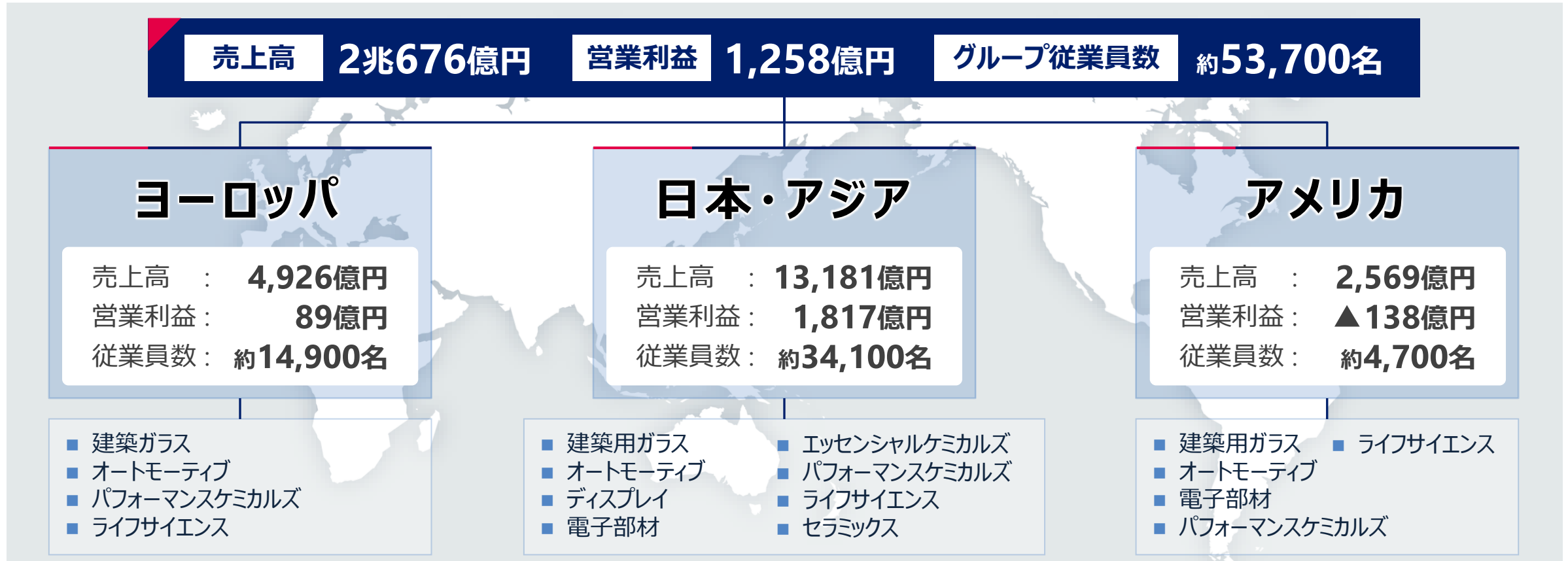
登記社名	AGC株式会社（英語表記名：AGC Inc.）
本社所在地	〒100-8405 東京都千代田区丸の内 1－5－1 新丸の内ビルディング
設立	昭和25年（1950年）6月1日〔創立：明治40年（1907年）9月8日〕
代表者	代表取締役社長・CEO 平井 良典
決算期	12月31日
資本金	90,873百万円
連結売上高	20,676億円
関係会社数	子会社：205社（うち海外165社） うち連結子会社：186社（うち海外149社） 関連会社：27社（うち海外16社）
連結従業員数	連結：53,687人

株式情報

銘柄コード	5201
上場証券取引所	東京証券取引所
単元株式数	100株
発行済株式総数	217,434,681株
株式情報	▶ 株式情報ページを見る
役員情報	▶ 役員情報ページを見る

- 30を超える国と地域で事業を展開
- 海外売上高比率は約7割、海外子会社従業員比率は約7割

(2024年12月期)



※ アメリカは北米および中南米を含む

※ 地域別売上及び利益は、消去、地域共通費用控除前の数字であるため、各地域別売上及び利益の合計は全社売上及び利益とは一致しません

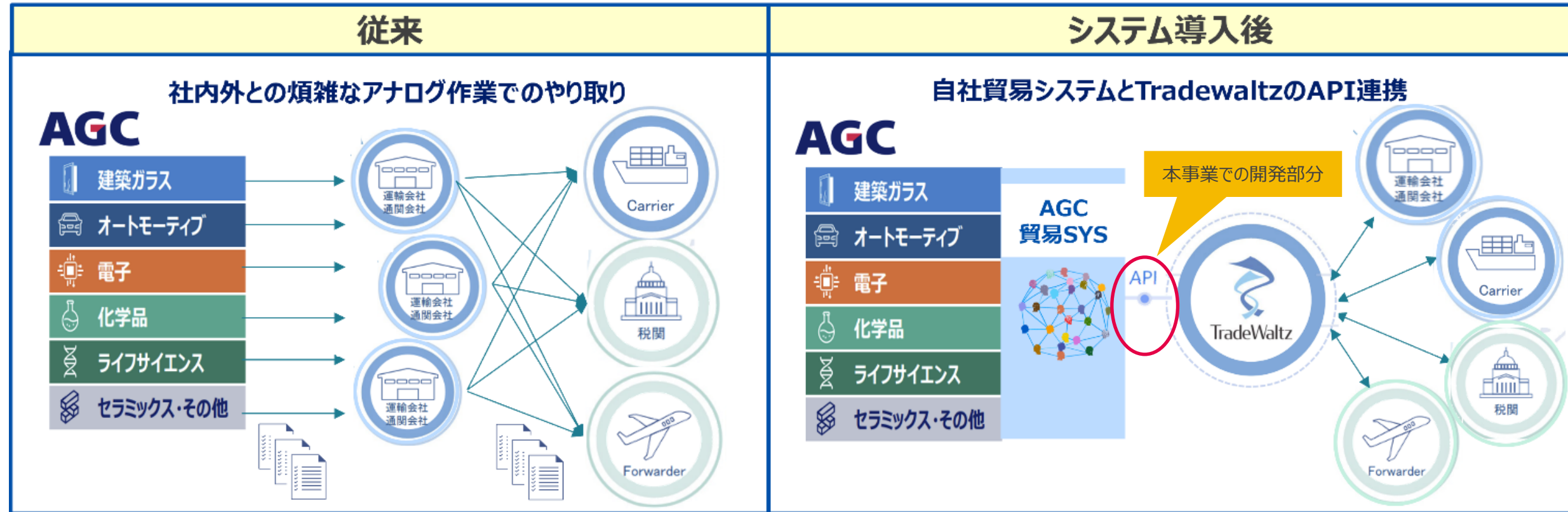
弊社の貿易手続きにおける課題

- ① 多くの作業がエクセル・紙での手作業になっており、確認・保管に膨大な作業時間が必要。
また、インプットミスの発生リスクもあり。
- ② チェーンメールでのやり取りにより、作業ステータスが不明瞭
- ③ 業務知識が属人化し、誰でもすぐに出来る作業ではない

貿易プラットフォームを活用して、上記課題を解決することを検討。
トレードワルツ社と会話をする中で本補助事業について情報をもらい、補助金申請実施。

補助事業の概要

本事業ではAGC貿易システムとTradeWaltz間のAPI連携を構築した。
今回構築したシステムのイメージ図は下記の通り。



※AGC内の貿易関係業務（生産計画、バンデバン作業計画等）の対応のために、TradeWaltzだけではなく、AGC社内の貿易管理システムも同時に使うこととしている。

システム画面イメージ

(1) AGC貿易システムに 必要情報をインプット

注文番号	品名	数量	単位	色	DRAWLINE	品目	L(mm)	W(mm)	PCS/PL	Packing Type	TOP/BOTTOM	部番 (PL)	PL 番号	Weight/PL	CCS/PL	総トン	船CCS	船名	船主	船主 NO	S/O NO	Shipper
EXP AAP SGGI 3.2 PG Longer	EDGL2M 1430	532	185	SDCP	B	14	45	1155.000	23.680	16170.000	331.520	2	N	72302493	SGGI3-0							

※主な役割

貿易予定・実績データ一覧保存
貿易書類作成、構内作業計画資料作成

※最初はエクセルでデータアップロード。

ただし、グループ会社との仕掛品の輸出入についてはシステム同士を連携させる形を目指す。

(2) AGC貿易システムから 貿易帳票作成 + TradeWaltzにデータ連携

TradeWaltzへ輸出船積依頼の連携を行います。
連携する文書を選択してください。

対象InvoiceNo: SGGI3-002

連携実行 キャンセル

I/V: ☒ システム自動発行 ☐ EXCEL出力する ☐ 既存文書を使用
参照 C:\Users\Akimoto.mizoguchi\OneDrive - AGC\FDキュメント\LOGIE\DM\IV_3240217

P/L: ☒ システム自動発行 ☐ EXCEL出力する ☐ 既存文書を使用
参照 C:\Users\Akimoto.mizoguchi\OneDrive - AGC\FDキュメント\LOGIE\DM\PL_3240217

S/I: ☒ システム自動発行 ☐ EXCEL出力する ☐ 既存文書を使用
参照 C:\Users\Akimoto.mizoguchi\OneDrive - AGC\FDキュメント\LOGIE\DM\SI_3240217

M.Ment: ☒ システム自動発行 ☐ EXCEL出力する ☐ 既存文書を使用
参照 C:\Users\Akimoto.mizoguchi\OneDrive - AGC\FDキュメント\LOGIE\DM\MMENT_32

文書1: ☒ FWD向け ☐ 社内向け
参照

文書2: ☒ FWD向け ☐ 社内向け
参照

文書3: ☒ FWD向け ☐ 社内向け
参照

文書4: ☒ FWD向け ☐ 社内向け
参照

文書5: ☒ FWD向け ☐ 社内向け
参照

(3) TradeWaltzで貿易関係者に 貿易情報を共有

※主な役割

貿易関係者へのデータ共有
各種申請自動化
貿易書類の保管

- 社内関係者が多く、業務の全体像を把握するのに苦労した。
特にイレギュラー時の対応業務について、後から要件定義の修正が必要になることもあった。
- 事業完了予定が期限ギリギリだったので、スケジュール管理に苦労した。
進捗会議で都度抜け漏れ確認をし、早めに修正かけられるように強く意識した。
- AGC貿易システムとTradeWaltzとのAPI連携マッピングについて、その先の原産地証明オンライン発給、NACCS連携、保険付保等に必要な項目を、整理するのに手がかかった。
後から自社システムへの項目追加は大変なため、手はかかるが最初に整理すると良い。

本事業により貿易業務の標準化・効率化を狙っている。
具体的に期待している効果としては下記の通り。

- 貿易業務ステータスの可視化（手配漏れ等の防止）
- 書類作成自動化＋電子保管化
- 船舶動静追跡自動化
- PO申請効率化
- 保険付保申請効率化
- 通関申請効率化

一部効果はTradeWaltzの機能追加待ちだが、最終的には約1時間/件の効率化を狙う。



Your Dreams, Our Challenge

END